

2022年10月4日

各 位

会 社 名 日本電産シンポ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 西本 達也
所 在 地 京都府向日市森本町東ノ口1-1
ニデックパークC棟

モータ用減速機の低温仕様の発売について

日本電産シンポ（以下、当社）は、モータ用エイブル減速機「VRXF シリーズ」について、-40℃まで対応可能な低温仕様を新たに追加しました。



「エイブル減速機 VRXF シリーズ 低温仕様」

エイブル減速機は当社が発売するモータ用減速機の商品名です。今回発売する「エイブル減速機 VRXF シリーズ 低温仕様」は環境温度-40℃まで対応した低温仕様で、食品・医療品など冷凍仕様の自動倉庫の搬送部に採用を見込んでいます。同製品は減速機内部の潤滑油に環境温度-40℃まで対応可能な特殊グリースを採用し、-40℃~40℃までの広い環境温度で使用できます。一般的な減速機は 0℃以上での使用を前提としており、低温仕様でも-30℃までで、-40℃まで対応しているのは当社製品のみです（2022年8月末時点、当社調べ）。また、軽量・コンパクト、アダプタ仕様によりモータの種類を選ばず取り付け可能、といった従来の VRXF シリーズの特長も兼ね備えています。

近年の人手不足による自動化需要の増加、また巣ごもり需要による冷凍食品市場の拡大に伴い、自動倉庫向け減速機の引き合いは増加しております。当社ではこのような低温仕様の需要増加を受け、搬送装置などで使用実績のある VRXF シリーズにおいて低温仕様を開発いたしました。

当社は今後も減速機、無段変速機のノウハウを生かした産業能率機械を様々な分野に提供し、物流業務の生産性向上や自動化に貢献していきます。

製品に関するお問合せ先：
日本電産シンポ株式会社 業務支援グループ TEL 075-958-3670